

平成25年度 第5回 地域密着型分科会 会議要旨

1 議 事

- (1) 認知症対応共同生活介護事業者の事業引継にかかる検討について
- (2) 特定施設入居者生活介護（新設分）公募の検討について

2 開催日時

平成25年10月15日（火） 18:00～21:30

3 開催場所

本庁舎3階 大集会室

4 出席者名

構成員 中野分科会長、中村副分科会長、財津構成員、野村構成員、丸林構成員
事務局 介護保険・健康づくり担当部長、介護保険課長、介護サービス担当課長、
ほか5名

5 会議の非公開理由

会は、不開示情報（北九州市情報公開条例第7条）に該当する事項について意見交換するため、非公開とする。

6 会議の内容

議事1 認知症対応共同生活介護事業者の事業引継にかかる検討について

- (1) 事務局説明
 - ・今回の事業引継の選定ルール、事業引継法人の提案概要及び事業者ヒアリングの結果について説明。
- (2) 事業引継法人の提案の評価に対する分科会での主な意見
 - ・「事業所の基本方針」では、利用者の尊厳の保持、家族へのサービス提供の説明、グループホームの地域への開放などが具体的に提案されている。また、苦情解決に対する手順や対応方法をはじめ、再発の防止や、サービス提供の改善につなげていくことなどが示されており、評価できる。
 - ・「事業引継に伴う職員の雇用及び育成・職場環境」では、運営する事業所の実績を踏まえた段階的な資格の取得を支援するなど利用者へのサービスの質を高めるための取組みなどが具体的に提案されており、評価できる。
- (3) 検討の結果

法人から提出された提案書等の内容について意見交換を行った結果、医療法人心愛については選定に適しているとして、付帯意見を含めた分科会意見をとりまとめた。

議事2 特定施設入居者生活介護（新設分）公募の検討について

- (1) 事務局説明

- ・今回の公募は当初13件の応募があり、そのうち途中辞退1件を除く12件について基本項目の審査を行ったところ、11件が「適」、1件が「不適」となった。
- ・公募の選定ルール、応募法人の提案概要及び事業者ヒアリングの結果について説明。

(2) 応募法人の提案の評価に対する分科会での主な意見

- ・「非常災害対策」では、災害種別ごとの防災計画の策定、地元町内会との防災協定の締結、災害時における避難場所としての地域住民の受け入れ及び支援、法人各施設による人的物的支援体制の構築など、具体的に提案されている。
- ・「事故防止対策及び事故発生時の対応」では、事故事例の収集と分析、未然防止・再発防止の方策など具体的に提案されている。事故発生時の対応についても具体的に提案されているほか、事故防止のためのチェックリストの作成と定期的な設備の点検の実施、ヒヤリハット事例等の収集と分析についても提案されている。
- ・「医療と介護の連携」では、医療法人が開設する施設の責務として医療ニーズの高い利用者を受け入れるとし、医療と介護で情報を切れ目なく共有できる取組みや、ターミナルケアについての特徴的な取組みなどが具体的に提案されており、高く評価できる。
- ・「環境への配慮」では、省資源・省エネや廃棄物の3Rの推進等について具体的に記述されているとともに、ヒートポンプ空調機・給湯器等の複数の節電可能な設備を導入し、施設維持のランニングコストを抑え、利用者費用の低減も図るなどの特徴的な取組みが具体的に記述されており、高く評価できる。

【選定に至らなかった法人に対する意見】

- ・全体的に基本的な考え方や具体的な取組みについての提案が乏しく、一般的・抽象的な説明にとどまっている項目が多い。
- ・「利用者の尊厳の保持」では、食事・排泄・入浴介助時の配慮等について具体的な取組みの内容が不足している。
- ・「人材の確保と定着」では、人材確保や定着率を上げる具体的な取組みや方策に関する提案が不足している。
- ・「事故防止対策及び事故発生時の対応」では、事故防止対策、発生時の対応、再発防止策について、具体的な対応の仕組みや流れなどの説明が不足している。

(3) 検討の結果

各法人から提出された提案書等の内容について意見交換を行った結果、医療法人社団 恵友会、社会福祉法人 年長者の里、医療法人 愛明会、ファーストライフ株式会社の計4法人については選定に適しているとして、付帯意見を含めた分科会意見を取りまとめ、会議を終了した。